

# 令和4年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第3章 地域の資源を活かした活力と賑わいのあるまち(産業・観光・文化)

基本施策4 文化・芸術振興

【会計】一般会計

施策1 歴史・文化資産を保全・活用します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	319	考古及び民俗資料整理事業
担当所属		文化課

## 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
6,725千円	6,545千円	150千円	30千円		

## 【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"><li>資料の台帳化</li><li>資料修復・保存処理</li><li>資料撮影と写真資料のデジタル化</li><li>収蔵場所の維持管理</li><li>収蔵資料の展示</li></ul>
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"><li>考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。</li><li>市内各施設における資料の貸出展示等依頼にも積極的に応じます。</li><li>国庫補助事業関連の出土品の台帳化を進めます。</li><li>平井家住宅の維持管理を進め、その活用を検討します。</li><li>市内で出土した考古資料と民俗資料の実物展示をすることで、佐倉市の歴史を市内外の方に普及します。</li></ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"><li>市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。</li><li>学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。</li><li>佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。</li></ul>

## 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
会計年度任用職員報酬	3,782千円	会計年度任用職員パートタイム(4人分)の報酬
3 職員手当等		
職員手当等	757千円	会計年度任用職員分職員手当(期末手当)
8 旅費		
パートタイム会計年度任用職員費用弁償(通勤費)	312千円	会計年度任用職員分通勤費
10 需用費		
消耗品費	178千円	事業用消耗品、施設管理用消耗品
燃料費	15千円	暖房用灯油代(1080)、草刈機燃料代(240)
光熱水費	424千円	文化財収蔵庫等電気料・上下水道料・ガス料
修繕料	110千円	文化財収蔵庫等の修繕のための経費
11 役務費		
通信費	192千円	文化財収蔵庫等に係る電話料(4回線)
手数料	17千円	トイレ汲み取りのための経費

12 委託料		
草刈委託料	65千円	文化財収蔵庫等に係る草刈委託料
樹木剪定委託料	130千円	文化財収蔵庫等敷地の樹木伐採に係る委託料
文化財保存処理委託料	319千円	文化財資料修復委託料
収蔵庫警備委託料	314千円	文化財収蔵庫等の機械警備に係る委託料
記録用画像撮影委託料	110千円	資料撮影・データ化等委託料
計	6,725千円	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	令和4年度計画値
資料台帳化点数	1500点
資料修復・保存処理件数	5件
資料活用件数	20件
資料撮影・写真・データ提供件数	20件